

2 学校を取り巻く将来の状況の予測

県南地区の中学卒業生数は減少（5年間で約400名）しますが、第7次高等学校総合整備計画に示されているように、多様な学びを支援する定時制課程への理解が広がれば、本校教育へのニーズは着実に高まると確信しています。本校は、今後も一人ひとりを大切にして育て、社会へと結びつける使命を果たして行く必要があります。

3 目指す方向性や学校像

重点指導目標

一人ひとりの成長と社会性の育成

～見守る温かい目と社会につなげる毅然とした指導～

実践指針

「追究姿勢の育成」をすべての教育活動の根底に置き、これを通して、先行き不透明な時代に挑戦し、自己と社会の未来を切り拓く人材（21世紀人材）の育成をめざします。自己実現を支援する青雲館の目指す方向性は、多様な学習ニーズを抱えている生徒一人ひとりの「学びの意欲」に応えていくことです。

具体的な手立て

（1）自立して生きる力を育む指導

追究型授業（なぜだろうの疑問を生徒が協働して解決していく授業）や仲間と協力して困難に打ち勝ち努力する活動を通して、向上をめざす強い心と身体を育み、21世紀を生き抜く力を育成します。

（2）周りの人々を思いやり、共に生きる意欲や社会に貢献する意識を高める指導

避難所開設訓練やボランティア活動など、地域の方々と協力し、社会に貢献する活動を通して、社会の一員としての自覚を高め、社会性、協調性、社会に貢献する心を育成します。

（3）集団の決まりを守る開かれた心を育む指導

インターンシップやアルバイトなど、社会集団の一員として活動する機会を通して、謙虚な姿勢で広く社会に学ぶ心、公共に資する心を育み、地域や社会に信頼される人材を育成します。

4 5年間で達成を目指す具体的目標

- 進路志望達成率100%を目指します。

就職内定率	H25	79.2%	H26	71.4%	H27	89.5%
進学合格率	H25	100%	H26	88.9%	H27	100%
- 各種資格の取得を支援し、全員の資格取得を目指します。
- 全県優勝の部活動、3つ以上を目指します。
- 高校生活アンケートにおける学校生活満足度の満足90%を目指します。

満足度	H26	85.3%	H27	87.8%	H28	75.9%
-----	-----	-------	-----	-------	-----	-------

具体的な取り組み等

学 習 指 導	基礎学力の定着	学び直しとして、国語・数学・英語の基礎講座を設けます。
	追究型授業	「なぜ〇〇なんだろう？」という疑問から授業がスタートし、みんなでその疑問を解決するために学習を進めます。課題を解決するのは生徒自身です。
	選択授業	全員が受ける授業もありますが、興味・関心や進路希望に応じて選択できる授業が26講座あります。選択する前に履修説明会を行い、各科目がどのような授業か説明します。
	個別指導の充実	進路目標、資格取得に応じた個別指導を行います。
	資格取得の奨励	本講では、資格取得（漢字検定、英語検定、簿記実務検定、情報処理検定、ワープロ検定、珠算電卓検定、商業経済検定、危険物取扱者、等）を奨励し、難易度によっては卒業に必要な単位に加えることができます。
	N I E の取組	授業・学校行事・進路活動で、新聞を教材として活用します。
特 別 活 動	L H R	S S T（ソーシャルスキルトレーニング）を実施して、コミュニケーション能力を高め、互いを思いやる生徒を育成します。
	学校行事	学校祭、防災訓練、クラスマッチ、なべ椀、百人一首大会かまくら体験を通して、仲間や多くの人々と協力して取り組む喜びや達成感を味わいます。
	部活動	部活動を通して、自信を深め、仲間の大切さを知り、人とかわかることの意義深さを実感することができます。
地 域 連 携 校 外 活 動	地域との連携	様々な場面で地域の方々の協力をいただいております。 防災訓練 …… 地域住民の皆さん、横手市危機管理課、横手消防署、J R横手駅、秋田大学横手分校、秋田衛生看護学院、等 ボランティア… 横手市地域づくり推進課、県南N P Oセンター、秋田大学横手分校、等
	アルバイト	アルバイトも学びの一つ、人間関係作りやコミュニケーション能力、職業観の育成に役立ちます。